

特定種一覽 (魚類)

Table with 13 main columns: 目名 (Target Name), 科名 (Family), 種名 (Species Name), 種の保存法 (Conservation Method), 文化財保護法 (Cultural Heritage Protection), RDB (Red Data Book), RL (Red List), 水系別確認種数 (Number of Confirmed Species by Watershed). The table lists 37 fish species, including various types of carp, loach, and loach-like fish, categorized by their conservation status and regional distribution across Japan.

注1) 河川名欄の※は二級河川を示す

注2) 凡例保護法
文化財保護法
国指定特別天然記念物, 天然記念物
種の保存法「絶滅のおそれのある野生動物種の保存に関する法律」
国内希少野生動物種
R L 環境庁編(1999)「日本の絶滅のおそれのある野生動物のリスト」-「レッドリスト」
絶滅: 我が国ではすでに絶滅したと考察される種
絶滅危惧 I A 類: 近い将来における絶滅の危険性が極めて高い
絶滅危惧 I B 類: I A ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い
絶滅危惧 II 類: 絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧: 現時点では絶滅危惧は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足: 詳細するだけの情報が不足している種
地域個体群: 地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群

RDB 環境庁編(1991)「日本の絶滅のおそれのある野生動物」-「レッドデータブック」

絶滅種: 我が国ではすでに絶滅したと考察される種または亜種

絶滅危惧種: 絶滅の危険に陥っている種または亜種

危急種: 絶滅の危険が増大している種または亜種

希少種: 存続基盤が脆弱な種または亜種

地域個体群: 保護に留意すべき地域個体群

緑 1 環境庁編(1976)「緑の国勢調査(第1回自然環境保全基礎調査)」

自然: 「すくわ」自然の調査対象種

緑 2 重要: 「日本の重要な淡水魚類」対象種